

資格を生かす

国家試験受験資格をはじめ、食品や環境に関わるさまざまな資格の取得が可能です。さらに、教職課程のカリキュラムを履修することにより中学・高等学校教員免許の資格も取得できます。

臨床検査技術学科で取得可能な資格

国家資格	任用資格 [※]	その他
● 臨床検査技師 ● 労働衛生コンサルタント(実務経験5年以上) ● 甲種危険物取扱者 ● 第1種衛生管理者	● 環境衛生監視員 ● 環境衛生指導員 ● 食品衛生監視員	● 理科教員免許 (高校・中学)

※ 所定の単位を修得し、卒業後その資格に関連する職務に就いた場合に、申請して取得できる資格

学びを仕事に

就職・進学率は、ほぼ100%

病院・検査センター・企業それぞれにフィットした就職対策用プログラムが
組まれ、病院の技師長経験者の先生が個別相談に応じます。また、同窓会が
主催する「就職説明会」が行われます。就職のネットワークがあり、諸先輩方
が個々に就職対策の相談にのってくれます。

地方から、はるばる大学まで足を運んでくれる卒業生も数多くいます。

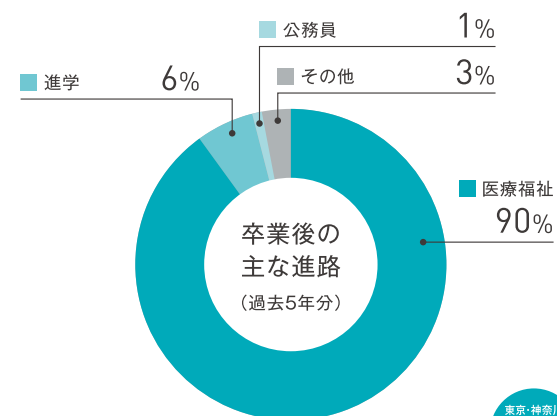
53年間で約4,000人の卒業生 「麻布」の絆は強い！

幅広い業種への就職実績

- 臨床検査技師
(一般病院・国公立大学病院・国公立病院・診療所・クリニック・健康管理センター など)
- 食品管理・製造技術者
- 医療・バイオ関連技術者
- 専門技術者(食品製造業・製菓業)
- 臨床開発職(製薬・治験)
- 地方公務員(保健所)
- 大学院進学
など(過去5年分)

就職先・進学先(過去5年分)

医療福祉 (病院)	横浜市立大学附属病院／東海大学医学部付属病院／慶應義塾大学病院／国立病院機構／北里大学北里研究所病院／相模原協同病院／厚木市立病院／順天堂大学医学部附属順天堂医院／国立研究開発法人国立がん研究センター／神奈川県警友会けいゆう病院／神奈川県予防医学協会／日本医科大学付属病院／板橋中央総合病院／関東中央病院／湘南鎌倉総合病院／西横浜国際総合病院／横須賀共済病院／地域医療機能推進機構／秋田赤十字病院／旭川医科大学病院／その他全国各地の病院 など	医療福祉 (臨床検査機関)	LSIメディエンス／エスアールエル／ピーエム・エル／保健科学研究所 など
		進学	麻布大学大学院／お茶の水女子大学大学院／がん研究会有明病院付設細胞検査士養成所 など
		公務員	川崎市役所



東京・神奈川
第4位
(12校中)

臨床検査技師国家試験
合格者（直近5年累計者数）

第70回 臨床検査技師
国家試験 合格率 89.1 %

医療福祉 (臨床検査機関)	LSIメディエンス/エスアルエル/ピー・エム・エル/保健科学研究所 など
進学	麻布大学大学院/お茶の水女子大学大学院/がん研究会有明病院付設細胞検査士養成所 など
公務員	川崎市役所

**PICK UP
JOB!**

臨床検査技師

患者の体の状態を評価するため、各種検査を行います。医師は検査で得た情報を基に診断するため、重要な仕事です。勤務先は病院やクリニックのほか、健診センターや保健所などがあります。

臨床開発職(治験)

新薬などの臨床試験が適切に行われるようモニタリングし、臨床試験(治験)を通じて有効性や安全性を評価・検証します。できるだけスムーズかつ速やかに、承認申請を遂行する役割を担っています。

地方公務員

行政機関における臨床検査技師の勤務先として、保健所があります。地域で感染症や食中毒が発生した場合、その原因を調べるのが主な仕事です。また、環境・食品衛生に関する監視・指導業務も行います。

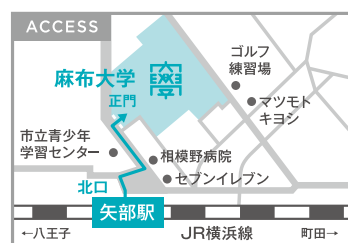


資料の請求・受験に関するご質問は
「麻布大学 入試広報・渉外課まで」

TEL 042-769-2032

MAIL nyushi@azabu-u.ac.jp(入試広報・渉外課)

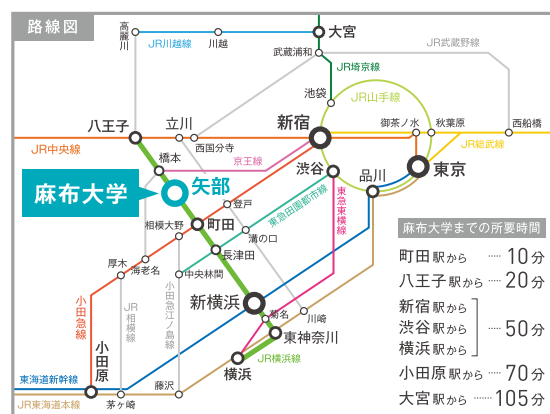
<https://www.azabu-u.ac.jp/>

〒252-5201
神奈川県相模原市中央区淵野辺1-17-71

■ JR横浜線 矢部駅 下車

北口から 徒歩4分

※お車でのご来場はご遠慮ください。



生命・環境科学部

臨床検査技術学科

MEDICAL TECHNOLOGY



いのちの尊厳を守り、人の健康に貢献できる

優れた臨床検査技師の養成をめざす

医療従事者として高い倫理観を持ち、チーム医療の一翼を担う、国家資格の臨床検査技師を養成します。

臨床検査に関する最新の理論に基づく専門知識、技術を修得できるカリキュラム編成としています。

「臨床検査技師国家資格」全員取得を目標に！

臨床検査技術学科では、3年次から国家試験の対策科目となる「総合臨床検査学」を開講しています。

3年次では「総合臨床検査学Ⅰ、Ⅱ」を履修します。前期では2年次までの基礎知識を復習します。後期では臨床実習を見据えた内容で、臨床データの読み方を国家試験問題と照らし合わせながら幅広く学びます。

4年次では「総合臨床検査学Ⅲ、演習」を履修します。過去問題を制覇した後は応用力をつけていきます。苦手な科目は「読む、書く」という視覚に頼った勉強だけでなく、友人同士で情報交換をしながら「聞く、話す」といった五感を使った勉強も取り入れて効率よく学びます。そういう意味でも仲間がいると大変有効です。仲間と手を取り合い、全員合格を目標にします。



数多くの病院が

臨床実習先の候補となる

麻布大学には、臨床実習が可能な附属病院はありません。だからこそ、さまざまな地域の病院で臨床実習を行うことが可能です。地元に戻って、就職を視野にいった臨床実習もOKです。



全国各地の514病院で、臨床実習の実績があります！

地元の病院にて臨床実習可能！

2023年度 臨床実習先(抜粋)

- 慶応義塾大学病院
- 聖マリアンナ医科大学病院
- 北里大学病院
- 神奈川県立がんセンター
- 東京慈恵会医科大学 附属柏病院
- 山梨大学医学部附属病院
- 藤沢市民病院

- 静岡県立静岡がんセンター
- 国立国際医療 研究センター病院
- 自治医科大学附属病院
- 東京医科歯科大学病院
- 日本医科大学多摩永山病院
- 東京慈恵会医科大学 附属病院

- 東京医科大学病院
- 横須賀共済病院
- 横浜市立市民病院
- けいゆう病院
- 大森赤十字病院
- 神奈川県立足柄上病院
- 沼津市立病院

実務経験豊富な教員と最新設備により

即戦力となる臨床検査技師を育成

本学では、臨床検査技師の実務経験がある教員から、自身の経験に基づいた指導を受けることができます。

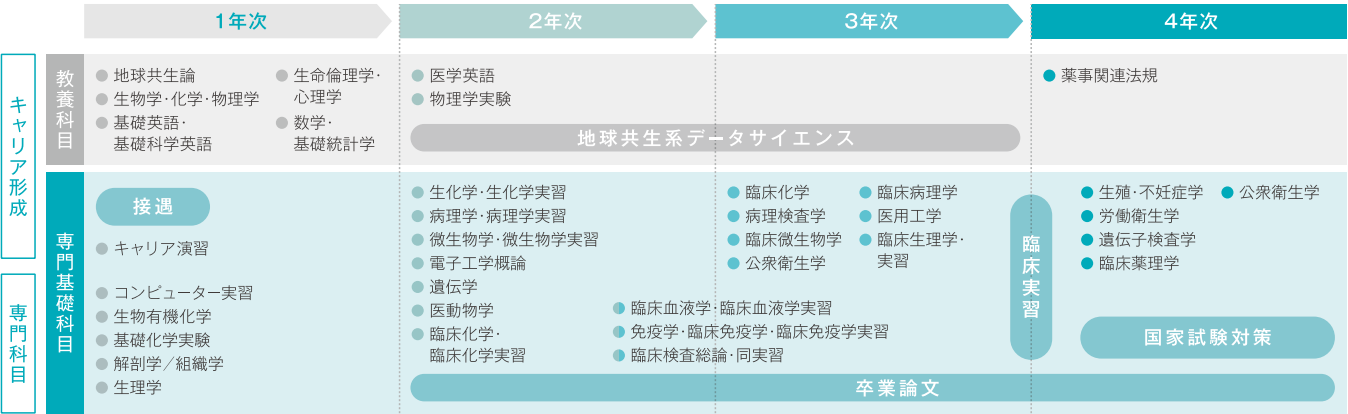
併せて、生命・環境科学部棟内の分析センターには、最新の医療用生理検査機器を集中管理し、効率的な利用を図っています。

実習では、実務経験のある教員の下、脳波計や心電計、超音波診断装置、眼底カメラなど医療現場で実際に使われている最新機器を活用しながら、即戦力として活躍できる人材を育成します。



カリキュラムの流れ・特色

国家試験・就職に向けた充実したプログラム！



研究室一覧

LABORATORY LIST

臨床検査技術学科

生理学研究室

臨床の現場で活躍できる生理検査の技術を身につける！

教授：岩橋 和彦 / 准教授：小野澤 裕也

研究テーマ

大脳生理学から見た精神医学、神経生理検査

遺伝子検査を用いて精神疾患および人格や性格との関連、超音波・脳波・筋電図等の臨床生理検査に関する研究を行なっています。

研究対象

ヒト

病理学研究室

病理の基礎技術・リサーチ力を備え社会で活躍できる学生を育てます

准教授：高梨 正勝 / 講師：小山 雄一

研究テーマ

組織・細胞からみた腫瘍および再生

腫瘍や炎症の発症の機構を通し検査や治療につながる研究をめざします。また、組織再生への細菌の関与について研究しています。

研究対象

ヒト、マウス、組織、細胞

衛生学研究室

病原体の巧みな生存戦略を学ぼう

教授：新倉 保 / 准教授：松井 清彦

研究テーマ

マラリアや日本脳炎に関する研究

宿主体内で繰り返し広げられる生体防御応答と病原体の攻防を、マウスモデルを用いて解析しています。また、マラリア原虫をモデル生物として真核生物の進化の謎に迫ります。

研究対象

寄生虫、原生生物、ウイルス、マウス

血液学研究室

血液細胞と病気との関係について探る

教授：本田 晃子

研究テーマ

単球・マクロファージの機能変化による生体制御

単球・マクロファージの多様な機能と、その機能変化に伴う病気の治療や予防の可能性について研究しています。

研究対象

ヒト

生化学研究室

分子で知る病気の謎

教授：松下 暢子(兼務) 准教授：曾川 一幸

研究テーマ

疾患の早期診断マーカーの開発・臨床応用

膵臓癌・胆管癌の早期診断マーカーの開発、食物アレルギーの原因蛋白質の探索、質量分析計による細菌同定の構築

研究対象

ヒト、微生物

免疫学研究室

生体防御システムは、まるで人間の社会

教授：松下 暢子、栗林 尚志(兼務) 准教授：水口 真理子

研究テーマ

蓄積されたDNA損傷の検出と損傷修復応答

DNA損傷修復応答の基本的な仕組みと、その破綻によって発症する疾患や老化の亢進について研究しています。

研究対象

ヒト

微生物学研究室

君も微生物ハンターにならないか！

教授：古畑 勝則 / 准教授：石崎 直人 助教：香川 成人

研究テーマ

病原細菌、感染症、薬剤耐性菌

我々を取り巻く病原細菌に関する調査・研究を行っています。

研究対象

ヒト、食品、河川水

総合検査学研究室

検査結果から体のサインを読みとる

教授：松下 暢子(兼務) / 講師：永谷 真貴

研究テーマ

臨床検査、生活習慣病

遺伝子検査や超音波検査、血圧脈波検査から個人の体質を読み取り、生活習慣病等の病気のなりやすさに関する研究をしています。

研究対象

ヒト

学部共通

国際コミュニケーション研究室

ビジネスと学術で生かせる実践英語のトレーニング

教授：伊藤 彰英(兼務) 講師：ジョナサン・リンチ、城山 光子

研究テーマ

英語教育

ビジネス英語、学術英語、科学英語を教育しています。

研究対象

英語

フィールドワーク研究室

動物の行動を理解し動物と人との共生を実践する

教授：江口 祐輔

研究テーマ

野生動物の行動、鳥獣害対策、野生動物と人との共生

動物の行動や心理を理解した上で、動物と人との軋轢を解消する手法を考え、動物と人との共生をめざしています。

研究対象

野生動物、外来種、家畜

数理・データサイエンス研究室

データサイエンスを駆使して新しい価値観を創生するための人材育成

教授：伊藤 彰英(兼務) 准教授：西脇 洋一

研究テーマ

データサイエンス教育

人工知能を中心としたデータサイエンスを学習するためのICT教材開発などを行っています。

研究対象

データサイエンス、人工知能、ICT教材

教職課程研究室

環境・科学を教育の視点で見つめ直そう！

教授：小玉 敏也、福井 智紀

研究テーマ

環境教育学、ESD論(持続可能な開発のための教育)、理科教育学、科学教育学

理科教育や環境教育に関する教材開発や、社会教育施設における教育活動のあり方を検討しています。

研究対象

学校、教材、動物園・水族館